

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| ● ひびき | ① 年頭所感 |
| | ② 年頭メッセージ |
| ● 組合行事 | ⑥ 第2回電気工事技能競技全国大会 |
| ● 情報 | ⑨ 『地震による電気火災対策』に関するお知らせ |
| ● 調査センター
だより | ⑪ 兵庫電気安全サービス加古川調査センター |
| ● ひろば | ⑫ 平成28年のシェイクスピア |



天橋立

百人一首 小式部内侍の「大江山 いく野の道の 遠ければ まだふみも見ず 天の橋立」
 で知られる日本三景のひとつ、天橋立。全長3.6キロメートル、日本の道百選にも選定され、
 今もなお、訪れる人が後を絶ちません。天橋立は他にも「日本の白砂青松百選」、「日本の
 歴史公園百選」など日本百選に多数選ばれています。

また天橋立にある天橋立神社には、両側が海であるにもかかわらず口に含んでも塩味を感じない不思議な名水「磯清水」^{いそしみず}が湧いており、手水として用いられています。

- ひびき ① 年頭所感
- ② 年頭メッセージ
- 組合行事 ⑥ 第2回電気工事技能競技全国大会
- 情報 ⑨ 『地震による電気火災対策』に関するお知らせ
- 調査センターだより ⑪ 兵庫電気安全サービス加古川調査センター
- ひろば ⑫ 平成28年のシェイクスピア



年頭所感 2017



関西電気工事工業会会長
兵庫県電気工事工業組合理事長
向山 和義

新年明けましておめでとうございます

皆様にはご家族お揃いで穏やかな新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

昨年8・9月にはリオオリンピック・パラリンピックが開催され心配された治安不安も無く、メダルの色や数に関係なく素晴らしい感動の場面を多く見させて頂きました。

一方では東京都知事に小池氏が選ばれ都民第一の行政を掲げると、早速オリンピック招致時の予算が当初の数倍にも膨らんだ事に異議を唱え、築地市場の後継、豊洲市場の安全の確保が確かなものかと訴えるなど、孤軍奮闘振りに小気味良さを感じつつも落とし所をどうするのか心配までしてしまいます。

また、熊本、鳥取で地震が発生し東北から北海道にかけて水害が襲い、東日本の復興も道半ばの折に再び甚大な被害となっています。この際我々多くの自治体と防災協定を結んでおり相当の心構えと実働方法を考えておく必要があるようです。

身近な話題では本年度より「電力の全面自由化」が始まり各電力会社共に新たな料金体系と工夫を凝

らしたサービスを掲げましたが、新電力会社へのシェアの流失は今の所は極々僅かと聞いていますが気を許す事は出来ないようです。

また、電気工事技能競技全国大会の一般の部で関西2名が入賞し兵庫県から高校生一名が出席した事も忘れられません。本年10月には関西の第3回技能競技大会が京都で予定され、競技内容が決定次第各工組選手選抜に動き、前回に倣うと大会上位5名の選手が全国大会の選手として選抜される事となります。加えて電力申し込みが間接方式になったのに併せ、電子化に対応できる電気技術者を広く育成するに付いて、CADの知識は欠かせぬものと考え競技会の実施も視野に入れ検討中でもあります。

こうした事業の展開に電気工作物調査業務の受託は各工組の財政基盤の健全化に貢献をしており有り難く思っている所であり、そこには電気を安全に安心して使って頂く為の保安確保という使命があり、日々研鑽し調査品質の向上に努める事も怠ってはなりません。

少子高齢化の影響を受け暫くは組合員の減少が止まらないでしょうが、雇用と職場環境改善に努力し優れた若年技術者の確保と事業承継が円滑に進む、そうした対処が出来る組合づくりが一層必要となって来ています。その為のお知恵とご指導を皆様にお願いを申し上げ、結びに皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ年頭の挨拶とさせて頂きます。

●年頭メッセージ

年頭所感

中部近畿産業保安監督部
近畿支部長

本間 登



平成29年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

旧年中は、産業保安行政の推進に対し御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございました。

当支部では、本年も「強い使命感」、「科学的・合理的な判断」、「業務執行の透明性」、「中立性・公正性」を行動規範として、「国民の安全の確保と環境の保全」の実現に向けて、それぞれの分野において関係機関と密接な連携を取りながら、産業保安関係法令の厳正で公正な執行、事故情報など安全に資する情報発信などを通じて、産業事故の防止対策に職員一丸となって取り組んでまいる所存です。

電気の保安については、昨年は10件弱の感電死傷事故が発生しています。

これらの事故は、電気工作物に技術基準違反等の不良があったこと、電気主任技術者や電気保安担当者による点検・作業方法・電気工事後の確認が不適切であったことが主な原因ですが、作業手順の遵守や教育・訓練の不足など保安体制に問題があったことが背景にあります。

事故の防止には、法令や作業手順の遵守はもちろんですが、高経年化した電気設備の点検強化及び計画的な設備改修を行うことが必要です。また、作業にあたっては、電気主任技術者による監督のもと、作業前の検電を徹底するなど安全を十分に確認してから作業を行うことが重要と言えます。

電力保安規制については、これまでも継続的に見直されて来ましたが、太陽光発電設備については、大量のパネル

脱落・飛散を伴う損壊事案が発生したことを踏まえ、工事計画を要しない規模の設備に対して使用前自己確認制度が適用されるとともに、使用中の高濃度P C B含有電気工作物については、省令改正により、廃止の期限が定められました。

今後も技術基準の更なる性能規定化により、柔軟に新技術等を取り入れるなど「民間の自主性を尊重したメリハリのある規制への見直し」やサイバー攻撃等の新たな脅威に対する備えの強化、IoT等新技術の導入など、「現行規制の遵守にとどまらないより高い保安を実現する取組」に重点をおき、電気保安のスマート化に取り組んでいく予定です。

当支部としましては、本年もホームページやメールマガジンの配信、各種説明会などを通して、電気事故防止の啓発活動に努めてまいる所存ですが、関係の皆様におかれましても、引き続き、電気事故防止をはじめ、電気設備の信頼性、安全性の確保の向上に努めていただきますようお願いいたします。

西日本では南海トラフ巨大地震の発生が懸念されているところであり、また昨年は、熊本地震、鳥取県中部地震、さらに全国的に豪雨や突風による自然災害が多発しております。このような中、自然災害に対する被害をいかに軽減し、いかに迅速に復旧させるか、事前に備えておくことが重要な課題となっております。

私ども近畿支部は、皆様とともに安全・安心を基盤とした地域全体の発展に貢献できるよう、職員一人一人が全力で取り組んでまいりますので、引き続き産業保安行政に対する御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、平成29年が皆様にとりまして良い年であり、関西電気工事工業会がますますご発展されることと、会員の皆様のますますの御活躍、御健勝を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

年頭所感

関西電力株式会社 電力流通事業本部
ネットワーク技術部長
松浦 康雄



新年明けましておめでとうございます。謹んでお慶び申しあげます。

また、貴工業会の皆様には、平素より弊社事業運営に格別のご支援ご協力を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、昨年を振り返りますと熊本では大規模地震と阿蘇山の爆発的噴火、東北・北海道では広い範囲での大規模な水害が発生しており、これまで同種災害の少なかった地域での自然災害が非常に多かった一年であり、同時に全国的に防災意識も高まった一年ではなかったかと感じております。

電気事業に目を移しますと、昨年4月からは電力小売の全面自由化という電力システム改革の第二弾が実施され、全てのお客さまが自由に電気の契約先を選べるようになりました。一方、小売電気事業者は多種多様な業種からの参入があり事業者数も400に迫る勢いとなっております。そのサービス内容は、単なる低廉な料金だけでなく他のサービスとのセット販売、太陽光発電・風力発電をはじめとする再生可能エネルギー活用をアピールしたもの、自治体として行政区管内での地産地消を目指すもの等その販売戦略も様々であり電力小売の競争時代が始まったことが実感されます。

このように電気事業を取巻く環境はこれまで以上に大きく変化する中ではありますが、社会と生活を支える基幹エネルギーが「電気」であることは将来にわたって変わらないものと考えております。

貴工業会の皆様には、お客さま電気設備を工事・保安の両面から支えていただき関西地域における電気工事の施工品質向上、電気設備の保安確保についてご尽力いただいております。工事面におきましては、「施工証明制度」の活用はもとより、昨年11月の電気工事技能競技全国大会への参画や本年10月開催予定の関西電気工事工業会技能競技大会等施工品質向上および技術者育成への取り組みを自主的に実施されており、大変頼もしく感じております。保安面におきましては、定期調査および竣工調査エリアの更なる拡大にも積極的に取り組まれており、電気を使用される方々の安全を通じた地域社会への多大なる貢献に深く敬意と感謝の意を表する次第でございます。

今後とも関西一円の自治体・企業・住民の皆さまのご期待に長年培われた技術と知識でしっかりと応えていただき、地域社会の信頼を確固たるものにしていただきたいと思います。弊社も最大の使命である電気の「安全・安定供給」に引き続き取り組んでまいりますのでご協力の程よろしくお願いいたします。

最後になりましたが、平成29年が貴工業会の皆様にとって充実した一年となり益々のご発展と安全を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。



●年頭メッセージ

年頭所感

大阪府電気工事工業組合

理事長 橋詰 源治



新年明けましておめでとうございます。

旧年中は大阪府電気工事工業組合の活動に格別のご支援・ご指導を賜りまして厚く御礼申し上げます。

我々、電気工事業界は、安全・安心をお届けするという社会の負託に応える事をモットーに本年も各種事業に積極的に取り組んで参ります。昨年

4月から受託中の大阪府の「電気工事士免状交付及び電気工事業登録業務」に継続して取組み実施するとともに社会貢献事業として、

①大阪府内各市町村様との「災害応急復旧作業に関する協定書」に基づいた連絡網整備の推進

②N P O 法人「環境と福祉に貢献する会」を通じた廃電線回収による障がい者の雇用創出、賃金向上等への協力など引き続き推進して参ります。

本年も引き続いてのご指導・ご協力を賜ります様お願い申し上げますとともに皆様方の益々のご健勝とご発展を心からお祈りし新年の挨拶とさせていただきます。

年頭所感

京都府電気工事工業組合

理事長 植田 隆夫



明けましておめでとうございます。皆様方におかれましてはご家族と共に清々しい新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。昨年度より受託しました調査業務が関係各位の努力のお蔭で今は順調

に推移し、財政的にも組合会計に多いに寄与している現状であります。

電気事業に関する国の制度の見直しで、電力小売り全面自由化の次に平成32年4月に発送電分離が実施されます。この様な事にも対応出来るよう研修会等を行い、組合員の皆様には素早い情報等を提供し少しでもお役に立つ様に役員一同頑張りますので、今年もどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

年頭所感

奈良県電気工事工業組合

理事長 尾上 剛二



新春にあたり謹んで慶賀を申し上げます。

各位には更なるご躍進の年である事 新年初頭心よりお祈り申し上げると共に当年も異変なくご厚情賜ります様重ねてお願ひ致します。

奈良県電気工事工業組合では、今年度も人材、技術者不足の解消、信頼性の高い事業所づくりおよび組織からの脱退者や後継者問題など時世当然の課題解消に引き続き取組みして参ります。

我が業界の発展も他業界と共に発展に至るものであり国力、国政に期待し各位の堅固たる事業活動をお願いし、冒頭申し上げました通り関西電気工事工業会への強力なるご指導、ご支援をお願いし、後に成りましたが各位のご盛栄ご健勝を祈願し新年のご挨拶とさせて頂きます。

年頭所感

滋賀県電気工事工業組合

理事長 鹿野 敏夫



新年、あけましておめでとうございます。
関西電気工事工業会組合員の皆さまには、輝かしい新年をご家族お揃いで健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、滋賀県電気工事工業組合では、従来の基

本事業に加え展開してまいりました新事業「太陽光発電設備売電収入に伴う社会貢献事業（平成24年～）」「電気工事士免状交付事務業務（平成27年～）」「障害者就労・賃金支援に伴うN P O法人事業（平成27年～）」「給付型奨学金制度導入（平成28年～）」等についてより充実を図っていくとともに、今年平成29年度も益々業界発展のために努力を重ねてまいりたいと考えています。どうぞ皆さま方におかれましても良き年となりますようご祈念申し上げます。

年頭所感

和歌山県電気工事工業組合

理事長 狩谷 典男



新年あけましておめでとうございます。
WTO(世界貿易機構)体制の推進に相まって、その副産物のようなTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）の交渉が始まっています。国際規模の市場化は国家間、地域間の自由貿易の振興という面で結構なことのようでしたが、それは容赦のない弱肉強食論理の広がりであるのかもしれません。

アメリカ大統領選で、昨年11月、トランプ氏を押し上げたのは、グローバル化やIT化のカヤの外に置かれて、労働環境に不安が広がっていた人々だという分析があります。既成の政治家に対する破れかぶれの不満のようです。

さてわが身、グローバリゼーションと自社の業績の関係を説明できないし、IT用語に振り回され、若者に教えを乞うてもよくわからない。メディアによる米大統領選挙結果の分析を目にするとホッとしたります。

「安穏無事」、本年も相変わらせずよろしくお願いします。



第2回電気工事技能競技全国大会

大会テーマ 「競え！翔け！技モノがたり！目指すは熱き孤高の和！」

平成28年11月24日（木）～25日（金）に東京両国国技館において全日本電気工事業工業組合連合会主催の「第2回電気工事技能競技全国大会」が開催されました。今回は、技能競技に加え学科競技を取り入れるとともに参加選手も'女性の部'および'高校生の部'を新たに設け、合計40名の選手により電気工事知識と技術を競い合いました。

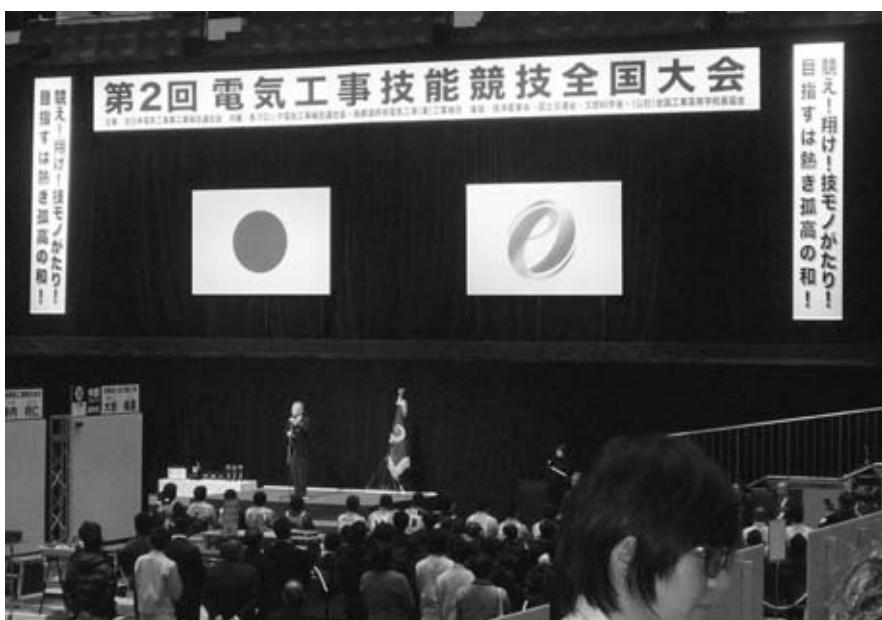
今回の大会テーマは「競え！翔け！技モノがたり！目指すは熱き孤高の和！」となっており、課題には、最近多発している地震対策として電灯盤に'感震装置'の設置等、随所に新しいものを取り入れ、時代にマッチしたものへと工夫が凝らされていました。また、競技会場に併設し、電材メーカーやIT企業の商品の展示、相談コーナーの設置、技能競技終了後の審査時間を利用して講演も開催され、技能競技見学者が知見を広める有意義な場にもなっていました。

24日の学科競技は、別棟にある'相撲教習所'で行われ、各選手とも不安な面持ちで試験会場へと向かわれ出題問題に必死に取組まれました。翌日25日の技能競技は、両国国技館アリーナで行われ、日頃から鍛えた技能と事前練習で体得した技能を遺憾なく発揮し、高難度の課題に最後の最後まで全身全霊を傾けて施工されました。選手がその必死に取り組む姿をみて府県工組からの関係者も感動されたのではないでしょうか。技能競技大会終了後、厳正な審査のうえ各部門の表彰が行われ、別表のとおりの結果となりました。

当工業会から出場された「一般の部」の選手の成績は、奈良県工組の小林宏行氏が「銅賞」を受賞、大阪府工組の今川公人氏が「安全作業大賞」をそれぞれ受賞され、関西ブロックの技術の高さを全国に示していただきました。他の出場3選手（小谷忠司氏、田丸英幸氏、日下将太氏）ならびに「高校の部」



看板



開会式風景

に出場された龍野北高校の渡辺涼介さんは、汗にまみれ力の限り頑張っていただきましたが‘勝負は時の運’あと一歩、賞には届きませんでした。選手ならびに関係者の皆様、まことにご苦労様でした。

表彰式終了後、大会の余韻が残る国技館において主催者、参加者による交流会が開催され、美酒に酔えた方、無念の酒になった方、悲喜交々、各々思いを胸に秘めながら交流会場を後にしました。



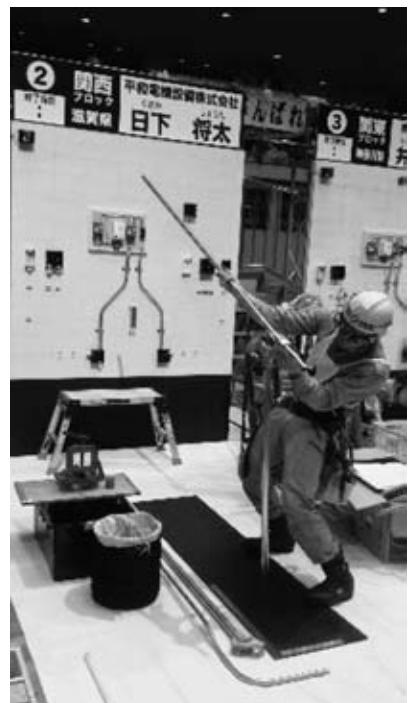
渡辺選手（龍野北高校）



小谷選手（大阪）



田丸選手（大阪）



日下選手（滋賀）



今川選手（大阪）



小林選手（奈良）

技能競技作業の各選手

●組合行事



表彰式（小林選手）



表彰式（今川選手）

第2回電気工事技能競技全国大会 受賞者一覧

[一般の部]

賞	ブロック	氏名	所属会社	所属工組
金賞 経済産業大臣賞	九州	小柳 剛之	(株)電興社	佐賀県
銀賞	中国	松尾 篤	島根電工(株)	島根県
	中国	杉本 三矢	岡田電工(株)鳥取営業所	鳥取県
銅賞	九州	又木 英雄	(有)南九州マーキング	鹿児島県
	中部	西尾 浩司	(有)西尾デンキ	三重県
	関西	小林 宏行	小林電気商会	奈良県
敢闘賞	九州	松岡 健一	(株)熊電施設	熊本県
	九州	城間 啓介	(株)沖 創工	沖縄県
安全作業大賞	関西	今川 公人	(株)セイコー	大阪府

[女性の部]

賞	ブロック	氏名	所属	所属工組
金賞 国土交通大臣賞	北陸	前田 宏枝	前田電気(株)	福井県

[高校生の部]

賞	ブロック	氏名	所属	所属工組
金賞 文部科学大臣賞	関東・甲信越	齋藤 平也	千葉県立千葉工業高等学校	千葉県

感震ブレーカーのお知らせ

経済産業省からの『地震による電気火災対策』に関するお知らせ

『地震による電気火災対策には、感震ブレーカーが効果的です。』

東日本大震災における本震による火災全111件のうち、原因が特定されたものが108件。そのうち過半数が電気関係の出火でした。



※日本火災学会誌「2011年東日本大震災 火災等調査報告書」より作成



地震が引き起こす電気火災とは？

地震の揺れに伴う電気機器からの出火や、停電が復旧した時に発生する火災のことです。

▲ 電気火災の事例(その1)

地震で本棚が倒れ、雑誌が電気ストーブ周辺に散乱。▶ 停電した状態から通電し、ストーブが動作。▶ 紙類に引火 火災が発生。



▲ 電気火災の事例(その2)

家具が転倒し、「電気コード」が下敷きや引張で損傷。▶ 通電の瞬間、コードがショート。▶ 散乱した室内で、近くの燃えやすいものに引火。

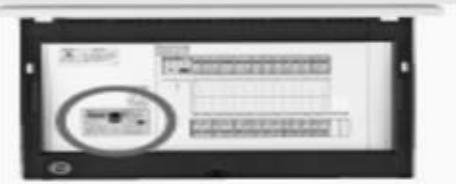


感震ブレーカーとは？

感震ブレーカーは、地震を感知すると自動的にブレーカーを落として電気を止めます。

感震ブレーカーのお知らせ

感震ブレーカーの種類

分電盤タイプ(内蔵型)	分電盤タイプ(後付型)
	
分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感じし、ブレーカーを落として電気を遮断。	分電盤に感震機能を外付けするタイプで、漏電ブレーカーが設置されている場合に設置可能。
電気工事が必要	電気工事が必要
コンセントタイプ	簡易タイプ
	
コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感じし、コンセントから電気を遮断	ばねの動作や錘の落下によりブレーカーを落として、電気を遮断。
電気工事が必要なタイプと、コンセントに差し込むだけのタイプがある。	電気工事が不要

感震ブレーカー等を設置するにあたっての留意点

- 感震ブレーカー等の設置状況によっては、各地の発表震度が設定作動震度より小さい場合でも作動したり、逆に大きい場合でも作動しなかったりする場合がありますので、感震ブレーカー等の設置の有無に関わらず、地震発生後に自宅から避難する際にはブレーカーを切るようしてください。
- 生命の維持に直結するような医療用機器を設置している場合、平時から停電に対処できるようバッテリー等を備えてください。
(製品によっては、回線ごとの電力供給の遮断の有無を選択できる機能があるタイプもあります。)
- 夜間等に大規模な地震が発生し、感震ブレーカー等が作動した場合、避難時の照明が確保できない可能性がありますので、一般的な防災対策としても停電時に作動する足元灯や懐中電灯などの照明器具を常備してください。
(製品によっては、回線ごとの電力供給の遮断の有無や遮断までの時間を選択できる機能があるタイプもあります。)
- 復電する場合には、事前にガス漏れ等がないことの確認や、電気製品の安全の確認を行ってください。

【問い合わせ先】

経済産業省 商務情報政策局 商務流通保安グループ 電力安全課

〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3番1号

TEL 03-3501-1742 FAX 03-3580-8486

経済産業省ホームページ <http://www.meti.go.jp/>

内閣府ホームページ <http://www.bousai.go.jp/jisin/denkikasaitaisaku/index.html>



調査センターだより

兵庫電気安全サービス
加古川調査センター
安 井 信 夫

兵庫県電気安全サービス加古川調査センターは、平成28年4月1日よりスタートしました。兵庫県電気工事工業組合加古川支部の二階に事務所を開設し、3月よりセンター長1名、調査員12名（竣工調査員4名・定期調査員8名）を採用して研修を実施。4月1日より実働開始しました。



竣工調査メンバー



定期調査メンバー



携帯端末によるデータ入力

また、加古川調査センターでは、これまで紙のカードに記入していた定期調査の情報や調査結果をシステム化。携帯端末を使用した「定期調査システム」を導入しました。データで管理することにより、調査業務の生産性や的確性、問い合わせへの迅速な対応を実現し、効率化を図っています。

業務区域は加古川市、三木市、高砂市、加古郡（播磨町・稻美町）、神戸市北区と姫路市の一部です。当初は知名度が低いために、お客様に受け入れていただくのに苦労しました。

立ち上げたばかりのセンターで、全てが手探りの状態ですが、皆で支え合いながら頑張っています。特に今年の夏は猛暑でしたが、なんとか乗り切ることができました。これからも、メンバーで協力しながら登録調査機関として、電気設備が安全基準に適合しているかの点検等を的確に行って参ります。



平成28年のシェイクスピア

大阪府電気工事工業組合 常任理事 小森 敏鑑

昨年は、イングランドが生んだ世界最高の劇作家、かのウィリアム・シェイクスピアが死んで400年にあたります。彼が書いた戯曲は共同執筆を含めると約40あります。ハムレットに代表される深遠な悲劇、真夏の夜の夢のような非常に繊細な恋愛喜劇、イギリス史やローマ史を題材とした史劇とジャンルも様々です。

日本で初めてシェイクスピアの全作品を翻訳したのはかの坪内逍遙です。ご承知のように逍遙先生は、小説神髄において小説は芸術であり、滝沢馬琴に代表される勸善懲悪を排し、人情を描くべきであると説き、心理的写実主義を勧め、日本における近代文学の誕生に貢献されました。早稲田大学には、これらの業績を記念して、坪内博士記念演劇博物館があります。

この逍遙訳シェイクスピア全集を5歳から貪るように読んだ少年が山形にいました。少年は仙台の孤児院で青年期を迎え、上智大学入学と同時に上京し、在学中から創成期のテレビやラジオの放送作家として活躍し、人形劇「ひょっこりひょうたん島」で有名になった井上ひさし氏です。その後、小説や戯曲に仕事のスタンスを変え、1972年に「手鎖心中」で直木賞、「道元の冒険」で岸田戯曲賞を貰っています。井上氏が書いた戯曲の数は60近くとなりシェイクスピアを優に超えました。この井上氏に「天保12年のシェイクスピア」という作品があります。宝井琴陵の「天保水滸伝」をベースにシェイクスピアの37の戯曲の全てを作品の中に取り込んだと言う意欲作です。「ロミオとジュリエット」、「リチャード3世」などは何回も繰り返し登場し「ベニスの商人」のようにバッサーニオとただ一言だけ使われたものや「十二夜」のように舞台背景の月ですまされたものもあります。作品発表当時の新劇界の硬直したシェ

イクスピア解釈に、劇本来の「豪華絢爛、波瀾万丈、陰々滅々の水際だった筋立ての面白さを楽しみ、呼べば答え、答えれば返し、返さばまた呼ぶ言葉の響きの玄妙さにたっぷり体を浸す事の楽しみ」を観客に与えようとした。この作品はこれだけいろんなものを盛ったので、上演時間が4時間以上にもなり終電に間に合わず最後まで観られない作品として有名になり、井上氏が作品を発表してから3回しか上演されませんでした。3回目の演出をしたのが、当時世界でも注目される奇抜なシェイクスピア劇の演出をしていた蜷川幸雄氏でした。

蜷川幸雄氏は70年代にアングラ、前衛劇から出発し、商業演劇に転じからは、ギリシャ演劇やシェイクスピアの個性的な演出を試み、世間から圧倒的な支持を得て国際的な評価も高まっていきました。やがて、蜷川氏はシェイクスピアの全作品を上映すると言う目的で埼玉に劇場と劇団を立ち上げます。この時期、蜷川氏は自分と同世代の作家である井上氏の作品を上演したいと思っていました。特にシェイクスピア関わりと言うことでこの戯曲にはことの外思い入れがあったようです。そして2005年豪華なキャストでもってパルコ劇場でこの作品が上映されました。私も衛星放送で見ましたが、感想は一言素晴らしいでした。音楽を担当した宇崎竜童のロックなりズムにのり、豪華な出演者のテンポの良い台詞まわしは、井上ひさしの戯曲の真骨頂とも言うべきものでした。

台本が、いくら素晴らしいても、演出家により出来不出来が決まります。いや、それよりももっと決定的なのは役者の演技です。やはり素晴らしい役者が演出家の意図や作品の意図をよく咀嚼し、自分のものとして体で演技するその演技力こそが、本当の舞台の素晴しさであり、作品の評価に繋がるのです。

蜷川氏にも盟友とも言うべき俳優がいました。蜷川氏を世界の檜舞台に連れて行ったのも彼がいなければできなかっただろう。

その人の名前は平幹二朗さんです。エウリピデスのギリシャ悲劇「王女メディア」で主役を演じ、辻村ジュサブロウの人形のような衣装に狂気に満ちたその演技は海外から高く評価され、ギリシャやローマの本場で上演されました。又「NINAGAWAマクベス」のマクベスも本場イギリスで上演され、また高い評価を得ました。

賢明な皆さんももうお気づきのことだと思いますが、実はこの2人、蜷川氏は昨年5月、平氏は10月になくなりました。そして、私は、一昨年2月に蜷川演出、平氏出演になりました藤原竜也主演のハムレットを実際この目で見ることができたのです。平氏はハムレットの父親の亡靈役とその仇の義父クローディアスを演じていました。また、昨年6月蜷川氏最後の演出となりました「尺には尺を」という喜劇も観てあります。ついでに井上ひさし氏最後の戯曲小林多喜二を描いた「組曲虐殺」も観ております。

シェイクスピアがなくなって400年後の2016年に蜷川幸雄氏と平幹二朗氏はなくなったわけです。このことは2人にとっては光栄なことだったのかも知れません。それでも2人には大きな夢がありました。それはシェイクスピアの戯曲をすべて上演また演じることだったので。80代に亡くなられた2人にとっては当然と言えば当然だったのですがこの夢は実現が叶いませんでした。そのことを考えると若いうちに37のシェイクスピアの戯曲をパロディとはいえ全部組み込んだ作品を書き上げ、なおシェイクスピアをしおぐ数の芝居を書いた井上ひさしの能力にはホトホト頭が下がります。まさに彼ら3人は、最初に日本語に訳した坪内先生も含め世界に誇る日本を代

表する文化人と言えるのではないしょうか。最後に彼らに敬意を表し井上ひさし氏の「天保12年のシェイクスピア」より劇の始めと最後に歌われた歌を挿げてこの文章を終わります。

♪もしもーシェイクスピアがいなから女は弱い、などというあの誤解生まれなかっただろう♪

♪もしもーシェイクスピアがいなからバンシュタインはウエストサイドをとても作曲できなかっただろう♪

♪そなりゃートゥナイト、トゥナイト・・・・、トゥナイトと言うヒットソングも生まれなかっただろう。♪

♪シェイクスピアはドル箱 金の蔓 あの方がいるかぎり金には困らぬ♪

♪シェイクスピアは不動産親の脛 あの方がいるかぎりわれらは安泰♪

♪シェイクスピアはノー・スペア あの方に身代わりはいないのさ♪



でんせつ編集委員会	
委員長	井上 宜清
委員(大阪)	小森 敏鑑
委員(京都)	森川 賢悟
委員(兵庫)	坂元 宣之
委員(奈良)	福本 幸一
委員(滋賀)	藤本 一矢
委員(和歌山)	吉川 幸夫
発行部数 7,000部 年4回(1・4・8・11月)発行	

2017

NO.1

平成二十九年初春号（季刊発行）

発行所＝関西電気工事工業会